

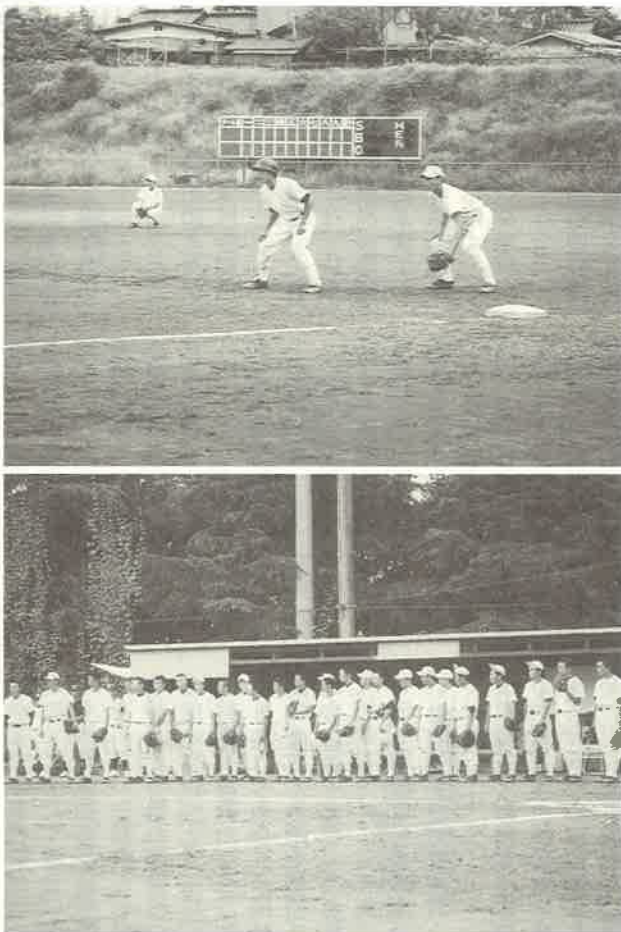
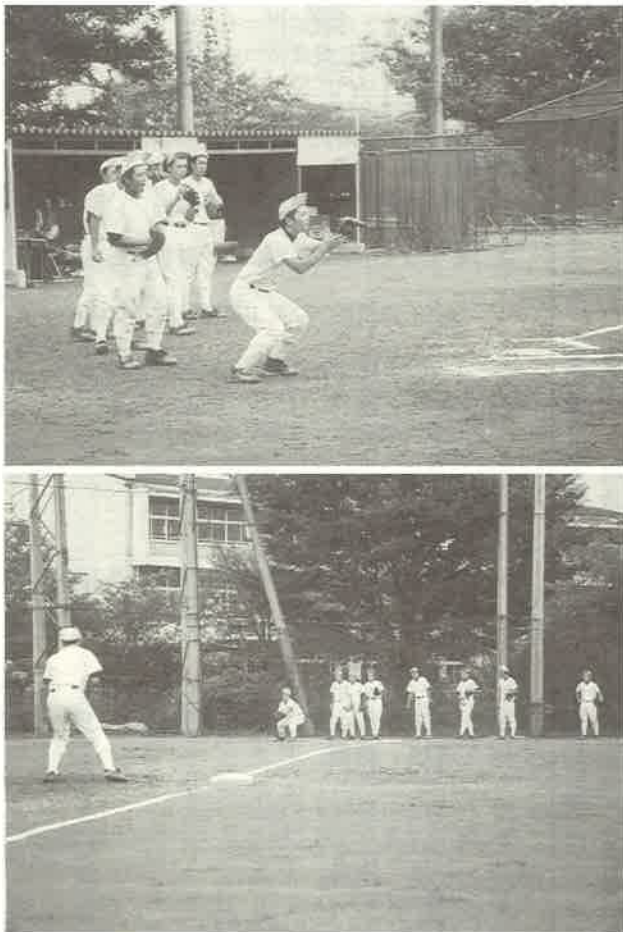
平成12年
8月10日

第105号

発行 守 谷 町 議 会
編集 守 谷 町 議 会 事 務 局
TEL (0297) 45-1111 (内532)
茨城県北相馬郡守谷町
大字大柏 9 5 0 - 1

もりやまち 議会だより

- ①ページ 議決内容・請願・陳情
②ページ 一般質問
⑦ページ 一般質問
⑧ページ 一般質問・定例会日程



2001年の甲子園はぼくらの手で！(守谷高校野球部)

守谷町市制施行準備協議会条例の制定

土に親しむ農園貸付事業実施条例 自動車駐車場の設置及び管理に関する条例

平成12年第2回定例会が、去る6月8日から19日まで、12日間の会期で開かれました。
今回の定例会には、町長提出議案19件、専決処分事項の承認5件、報告7件が提出され、うち1件は一部修正され可決されました。
修正案については、町長提出議案の守谷町市制施行準備協議会条例の制定について、総務委員長より提出され全会一致で可決されました。

第2回 定例会

●専決処分事項の承認について

○平成11年度守谷町一般会計補正予算
義務教育施設整備事業の国庫負担金額確定に伴い専決処分したものを、

○守谷町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例
審理の透明性向上のため、

第8条の口頭審理で規定する「関係者」の定義を明確にするとともに、第10条に規定する議事についての調書の作成範囲を拡大するもの。
○守谷町税条例の一部を改正する条例
最近の社会経済情勢等を踏まえ、住民負担の軽減及び合理化等を図るため、個人住民税の非課税限度額の引き上げと土地に係る固定資産税の負担調整措置等の改正。

○守谷町都市計画税条例の一部を改正する条例
地価下落等の社会情勢を踏まえ、住民負担の軽減を図るため、固定資産税と同様に税の負担調整を行うもの。
○守谷町国民健康保険条例の一部を改正する条例
介護保険制度の施行に伴い、介護保険の第2号保険料を一体徴収する国民健康保険税は、医療分と介護分を別途に賦課する2本建て方式となったことから、課税限度額においてもそれぞれに限度額を設定したもの。

で、医療分に係る基礎課税限度額は従来どおりの53万円とし、介護分に係る介護納付金課税限度額を新たに7万円と定めたもの。

●報告

○平成11年度守谷町一般会計繰越明許費について
○平成11年度守谷町一般会計事故繰越しについて
○平成11年度守谷町公共下水道事業特別会計繰越明許費について

○平成11年度守谷町守谷駅周辺一帯型土地地区画整理事業特別会計繰越明許費について
○平成11年度守谷町守谷駅周辺一帯型土地地区画整理事業特別会計事故繰越しについて

○平成12年度守谷町土地開発公社決算について
○平成12年度守谷町土地開発公社事業計画等について
●条例制定
○守谷町市制施行準備協議会条例の制定
平成12年国勢調査時5万人達成を想定した準備作業を実施するに当たり、住民組織としての協議会を強化するとともに、地方自治法に基づく執行機関の付属機関として円滑に機能するよう「規則」から「条例」に移行するもの。

○守谷町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
○守谷町集会所設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例
○守谷町立図書館設置条例の全部を改正する条例
○守谷町運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
○守谷町保健センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○守谷町自動車駐車場の設置及び管理に関する条例の制定
守谷町駅前自動車駐車場を設置することに伴い、条例を制定するもの。

●条例改正

○守谷町職員定数条例の一部を改正する条例
守谷町職員の適正な配置を行うことにより、行政サービスの向上を図るため、各部局間の職員定数を変更するもの。

○守谷町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
守谷町の職員が外国へ出張するときに支給される支度料を、廃止すること等に伴い改正するもの。

○守谷町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例
消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する制令が施行されたことに伴い、改正するもの。

★町内各公共施設の利用基準等の見直しに伴い、改正するもの
○守谷町国際交流研修センター設置条例の全部を改正する条例
○守谷町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
○守谷町集会所設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例
○守谷町立図書館設置条例の全部を改正する条例
○守谷町運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
○守谷町保健センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○守谷町自動車駐車場の設置及び管理に関する条例の制定
守谷町駅前自動車駐車場を設置することに伴い、条例を制定するもの。

●一般会計

○歳入歳出それぞれ736万5千8百円の増額並びに債務負担行為の変更。
歳入の主なものは、総務管理費で交通安全対策費、企画費並びに防災費の増額、農林水産業費では、農業振興費の増額です。消防費は、消防施設用地買収代の増額です。教育費は、学校給食センター費の増額、社会教育費で自治公民館建設補助金の増額です。

○公共下水道事業特別会計
歳入歳出それぞれ73万1千円の増額補正で、歳入は、コンピュータ機器の増設に伴う委託料、使用料及び賃借料の増額です。

○水道事業会計
水源確保のために承継した井戸に係る水質検査費と、浄水施設の部分的修繕に要する設計及び工事費の増額です。

●町道路線の認定
○路線番号4657、4658、4659
高砂町地内の私道が町へ移管されたことに伴うもの。
○路線番号2949、2950、2951、2952
笹久保地内の私道が町へ移管されたことに伴うもの。
○路線番号4028
大柏地内の主要地方道路野田牛久線(都市軸道路)の整備に伴い新設される取付道路を認定するもの。

請願・陳情

皆さんから出された請願・陳情の審査結果をお知らせします。

- ★採択
○ダチョウ牧場開設に伴う不安解消の陳情
○信号機の早期設置についての請願
- 継続審査中の請願・陳情
★継続審査
○仮換地(案)不服陳情

一般質問(要旨)

本定例会における一般質問は、去る6月14・15・16日の3日間にわたって行われました。質問には13名が登壇し、活発な質問が行われました。

質問内容

山田 清美 議員…P2

- 1 国勢調査と市制施行について
- 2 行政の情報化推進について
- 3 移送サービスについて
- 4 個人情報保護について
- 5 図書館の利用について

中田孝太郎 議員…P2

- 1 都市計画道路及び町道・私道について
- 2 高速バスの停留所について
- 3 町埋蔵文化財の保管状況、資料室充実について
- 4 守谷工業団地、立沢工業地区駐車車両について
- 5 5月24日降ひょうの対応について

平野 寿朗 議員…P3

- 1 守谷町市制施行の準備について
- 2 ボランティア活動の組織化について
- 3 商業指定地域に対する町の施策について
- 4 南守谷発高速バス路線について

松丸 修久 議員…P3

- 1 人事管理の現状と管理システムの導入について
- 2 補助金の在り方について

又末 成人 議員…P4

- 1 降ひょう被害について
- 2 地域防災について

小関 道也 議員…P4

- 1 町政の効率化を
- 2 大柏河川敷のゴミ焼却について
- 3 小中学校パソコン教室、パソコンの有効活用

梅木 伸治 議員…P5

- 1 廃棄物処理について
- 2 保育園についてと教育問題
- 3 常磐新線について
- 4 防災備品について
- 5 犬の町有地開放

倉持 洋 議員…P5

- 1 降ひょう被害についての調査結果と町の対応について
- 2 建設省の稲戸井調節池整備事業について
- 3 生ゴミ対策について

西巻 健治 議員…P6

- 1 住民の行政需要に見られる改善要望について
- 大和田 稔 議員…P6
- 1 守谷町の道路計画の見直しについて
 - 2 町道西林寺前の三叉路の安全対策について

長江 章 議員…P7

- 1 中央図書館の利用時間延長について
- 2 交通安全対策について
- 3 ゴミ問題について

椎名 七生 議員…P7

- 1 快適な居住環境をつくるための施策について

松本 明子 議員…P8

- 1 守谷町の少子化対策について
- 2 介護保険について
- 3 政治倫理条例の実施状況について

住民が望む市政施行を！

山田 清美 議員

山田議員 5万人という市制施行の基準に対して、今回の国勢調査は特に重要であるが、行政としてはどのような体制で臨まれるのか伺いたい。

総務部長 調査方法については原則的に変更はないが、調査員による聞き取り調査が可能となったという点が変わ点である。

体制としては、309の調査区を設定し、調査員については266人、指導員については29人という体制で臨む予定である。

山田議員 6月1日現在の住民基本台帳の登録人口と外国人登録者を合わせると5万2422人で、現時点において、数字の上では5万人に到達しているが、10月1日現在の人口の見通しについて伺いたい。

総務部長 見込みとして5万5000人ぐらいに近い数字になるのではないかと考えている。

山田議員 市制施行を早期に望まれる住民も多いと思

うが、今後、最短のスケジュールではいつ頃に市制施行できるのか。

総務部長 市制をしく場合の手続については、法律上、町の議会の議決、県議会の議決の二つが必要である。周知期間等も必要であり、来年の十月以降ぐらいでないと難しいのではないかと考える。

山田議員 市制施行時の特別費用は、どの程度を見込んでいるのか。

総務部長 費用については、まだ正確な形で算定はしていないが、最近、市制施行した印西市の場合は、記念事業等を除き、全体で約1億円程度かかっているという状況であると聞いている。

山田議員 住民の意見を聞きながら、できるだけ早い時期に市制施行していただきたい。

行政の情報化推進を

行政の情報化推進を

山田議員 高齢者の要支援

山田議員 情報化時代を向

進の中で、行政の情報化推進がどのような計画で進められているのか、お聞きしたい。

総務部長 庁舎内のLANの整備が完了し、今度

はペーパーレス化が進められているので、当然、電子決裁までの形になってくると思われる。

また、助役を中心とし、若手の職員で構成する行政情報システム検討委員会というものを立ち上げている。

現在、職員1人当たり大体0.4台の割合でコンピュータ化しており、なるべく早い時期に1人1台の時代にさせていきたいと考えている。

山田議員 セキュリティーの管理状態について、説明願いたい。

総務部長 セキュリティーの問題は、当然、大事なことであり、庁舎内LANの環境では、アクセス制限とかパスワードの制限により、個人情報、その他の重要な情報は保護をしているという状況である。

山田議員 住民の意見を聞きながら、できるだけ早い時期に市制施行していただきたい。

行政の情報化推進を

山田議員 高齢者の要支援

山田議員 情報公開が既に実施されているが、その中で、個人情報保護について

はどのように考えられているのか伺いたい。

総務部長 情報公開が先行してしまい、個人情報、プライバシーの問題が遅れている。今年度、町長の具体的施策の中でも個人情報保護条例をつくりたいということを進めている。

図書館の空部屋利用を

山田議員 毎年、蔵書点検という事で、14日間も連続して休館日となっているが、休館日を短く改善出来ないものか。

教育次長 蔵書点検については、利用者の要求にこたえるために重要な作業であり、26万7000点の蔵書が実際にあるかどうか点検し、全部確認するため、この位の日数が必要となると

山田議員 土曜、日曜の図書館の利用率は高く、また夏休みや冬休みの期間はもっと利用者が多くなる。そこで、2階の空き部屋の何カ所かを開放して、住民にサービスを提供してはどうか。

教育次長 確かに、夏休みあるいは冬休み等は、利用の方が多く来館されるといふこともあり、集客室1については、利用者の多い日には、この部屋を開放するのは可能であると思う。



開館を待つ学生たち

都市計画道路及び町道・私道について

中田孝太郎 議員

・坂町清水線について
中田議員 都市計画道路坂

町清水線の2期工事は、都市計画道路の交差を経て、牛

久・野田線までであるが、新線開通の17年までに間に合うのか。もし、間に合わない、都市計画道路によって集落が分断され、生活圏に大きな支障を来す恐れがあるため、急いで欲しい。中田議員 この道路は清水の中を通り、町道接続が多いため、アンダーパスを取り入れるなど、住民の要望に配慮し、地域が分断されないよう努力願いたい。

都市整備部長 地元との協議を十分にしたい。

町道(2826号、2881号、2829号)について

中田議員 原地内の黒内小から居酒屋会津に抜ける町道2826号は、森住造園から岩町に至る町道2829号と共に、8号雨水幹線が未整備のため冠水しやすい状況である。この解決は地域住民の切なる願いであるが、整備予定を伺いたい。

都市整備部長 雨水幹線の整備は、財政のウエイトが大きく、実施時期についての見直しは困難だが、下流を浚渫すればかなり効果があり、早急の実施したい。

中田議員 土塔新山の移転前の荒井鉄工所から守谷中に抜ける町道2881号は途中行き止まりで、私が2期目の時に町道認定はおかしい、早く通り抜けられるようにとお願いをした経緯があるが、6、7年経っても24メートルが未買収である。進捗状況を伺いたい。

都市整備部長 数年に渡り交渉をしているが、地権者の理解が得られない状況であり、今後とも努力したい。

・私道について
中田議員 清水の金子木材

から左に入る集落までの砂利道は、雨が降ると水が溜まってしまいが、地権者の協力が得られず整備が進まない状態である。買収をする等、何らかの形で調整、解決できないものか。

町長 私道整備は寄附が前提なので更に努力をしたい。

中田議員 立沢山王前地区の私道は、常磐道工事に協力した経過等があり、舗装され片側に排水も整備されているが、大分傷んでおり、昨年11月にも要望書が地域から出されている。その内、1路線は100%寄附されて条件が整っているが、他の路線はいつ認定、整備されるのか伺いたい。

都市整備部長 1路線は秋過ぎに測量に入り、他路線は寄附状況により進めたい。



町道2826号

○守谷サービスエリア内に高速バスの停留所を！

中田議員 今年8月より南守谷駅から東京駅まで高速バスが運行することになり、益々便利になるが、一方、守谷町役場前の停留所が慶友病院側の停留所から、南守谷ルートへの停留所として役場と水道事務所の間にできるとのことであるが、議会に事前に相談があればより便利な方法を検討出来たかもしれない残念である。

常磐道の建設時には、将来高速バスの路線を開通する説明をした経緯があり、上下の守谷サービスエリア

に外部から出入り出来るバス停がある。現在、1日約二百本の高速バスが通過しており、南守谷、水海道、岩井、つくば路線がここに停車するだけでも野木崎地区の人にとって非常に便利になり、早急に検討願いたい。

○町埋蔵文化財の保管、資料室充実について
中田議員 守谷町は開発事業が進む一方、現在までに31カ所の発掘調査が実施されている。その埋蔵文化財は、中央公民館や学びの里の一部が展示されているだけで、住民が地域の歴史を知るには機会に乏しい。資料館の設置、充実について、町としての考えを伺いたい。

教育次長 将来的には必要だが、現在は財政上厳しい。

中田議員 文化財についてインターネットで家庭や学校から気軽にアクセスできるようにしたらどうか。また、保管や展示方法も様々な角度から検討して欲しい。

教育次長 コンピューターの活用は実施したい。展示や保管方法も工夫したい。

○守谷工業団地、立沢工業地区駐車車両について
中田議員 守谷工業団地や立沢工業地区の町道に路上駐車が大変多く、路上駐車しないよう各企業に対し、

通達を出して欲しいとの町民からの要望があるが、各工業団地には連絡協議会があり、その組織を通じ指導して頂きたいがどうか。

生活経済部長 以前から苦情もあり、また、区長会議でも同じ意見があり、5月の工業団地の連絡協議会に、ゴミの不法投棄と違法駐車

の排除を文書でお願いしている。

○降ひよう被害対策について
中田議員 5月24日の降ひようによる守谷町の被害状況と、町の対応を伺いたい。

生活経済部長 中間報告で被害が大きいのは麦で84ヘクタール、ネギで10、エダマメで3・6、ソラマメが0・1ヘクタールという申告であった。被害額が一番大きかったのはネギで、防除体制指導を県の農業改良普及センターから受けている。また、麦の被害は皆無に等しいという話もあり、融資制度もあるため、指導・支援を県に働きかけている。また、県の災害指定の申請手続中である。

町長 農作物は県の助成金制度もあり、一般家庭は被害程度も違い、算定も難しく、町独自の救済は難しい。町独自の救済は難しい。

中田議員 災害に遭われた方は悩んでいると思う。現行の制度で最大限の支援が出来るよう指導願いたい。

市制に向け 農地を残す施策を！

平野 寿朗 議員

平野議員 市街化区域内農地の納税義務者は555人で、市になることによって固定資産税に大きな変化が出てくると思うが、どれくらいになると予想されるか。

伺いたい。
総務部長 固定資産税の平均的な数字については、1万4千円の10倍、14万円ぐらいになると考えている。
平野議員 守谷のまちづく

りの観点で、市街化区域内の農地の問題を考える必要があるのではないかと。必要があるのではないかと。緑というのは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑というものは、空気の浄化作用を持っており、水を蓄える力を持っている。また、防災上からも大きな役割を果たすのではないかと。生産緑地の概要を受けることになり、農地所有者はこの選択は非常に難しい選択になるだろうと思う。

緑のボランティア の組織化

平野議員 守谷町には、守谷町緑の保全と緑化の推進に関する条例というものがあ

り、基本計画をつくる段階から、住民の力と知恵をおかりして進めていくなど、町はこういうことをやりながら、住民と一緒にまちづくりを考えていくことが大事だと考えている。

また、住民が自分の町、自分の身の回りは自分でできれいにしていこうという気持ちを持つていくことはすばらしいことだと思う。これが、まちづくりの大きな一つの力になってくるのではないかと考えている。

柏市の例では、緑のボランティア登録をした人は、年間10回ぐらいいろいろな活動をしたり、自然観察会をやったりということが行事として生まれ、下草刈り

の作業もするような場合もあるが、手弁当で全部自前でやっているようなボランティア活動の組織化である。

このように守谷町に合った、緑の基本計画の具体的な行動になっていくようなものをつくっていただきたいと思うがどうか。

都市整備部長 緑の基本計画については、手づくりで、龍ヶ崎市さんは立派な基本計画をつくっており、柏市さんは、実際に行動できるような計画をつくっている。当町においても、実現可能なものから、ボランティアでの公園管理等を、これから一緒に立ち上げていくような計画に全力を挙げていきたいと思っている。

商業指定地域の活性化施策
平野議員 大店法の規制緩和が進み、中小商店はますます厳しい状況になってきている。商業指定地域は昭和48年に指定されたが、町はこれまで指定地域にどういった援助、活性化の方策をとってこられたのか伺いたい。

また、今後の方針について伺いたい。
生活経済部長 商業地域の振興策として、町では、昭和54年に広域商業診断事業、昭和61年には地域商業近代化対策事業、平成8年度には商工会において、守谷駅周辺地域商業活性化計画事業を行っている。

さらに、平成12年度には、中心市街地の活性化基本計画を策定し、共同店舗、共同駐車場などリノベーション事業として進める予定である。

平野議員 共同駐車場、共同店舗等、さまざまな形の企画がないと、個人商店で頑張るという時期ではないと思うので、今の計画が本当にいい意味で成功をするように進めていただきたい。また、せっかく常盤新線ができて、つくばと東京のど真ん中で、茨城県の玄関口ということになれば、何らかの形で、例えば大学や県立高校を持つてくるなど、守谷町に人の流れがあるというまちづくりをしないと、いけないうちにはないかと考えるがどうか。

町長 県立高校とか大学というのは、非常に厳しい状況であると思う。県の新たな施設をお願いしても、茨城県も非常に厳しい状況で、非常に厳しい答えしか返ってこないのが現状であり、商業の活性化というところで、活性化基本構想をつくるのだということをやっているが、これも実際にはなかなか難しい話だと思っている。

したがって、商工会の皆さんであるとか、地元の商店会の皆さんと協議をしながら、そういったことを考えていかなければならない。総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。



南守谷始発高速バス開通式

高速バスの みずき野回りを

平野議員 みずき野の住民の方は、南守谷に始発ができるのなら、みずき野回りも欲しいという率直な意見がある。

旧市街地の何人の方からも、旧市街地を通すことはできないのかということを知っている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

総務部長 中心市街地の活性化ということを含め、そちらのご意見なども伺いしながら提案をしていきたいと考えている。

南守谷始発のバス路線をより充実させて、みずき野回りから旧市街を通って高速に乗るというルートが考えられないか伺いたい。

人事管理の現状と 管理システムの導入について

松丸 修久 議員

松丸議員 町の例規集の中でも、かなり部長決裁の部分が多いと思うが、そういう中で、部長が行う各部内の指示方法はどのようなものか。

総務部長 総務部では、指示書を渡し、受けた担当課長との間で、その内容の確認についてはサインを取り

交わして行っている。保健福祉部長 特に書類では出しておらず、口頭で指示を出し報告をもらい、それについては、催告をしたという形で行っている。

生活経済部長 庁議終了後に、課長、政策調査員を交えて、その報告会という形で場を持ち、報告やその時点

までの課題等について、検討しており、場合によっては直接指示をしている。教育次長 教育委員会では決まった指示方法はなく、何か案件が出た場合には口頭で行っている状況である。

都市整備部長 指示は文書では出しておらず、口頭で行っている。

松丸議員 口頭による指示では、不明確になってしまいう恐れもあり、問題となる可能性もある。きちんと指示書を出すことにより職務、職責が明確になってくるものであり、例えば、部長が課長に対してきちんとした指示書を出す。それを受けた課長は、請書をきちんと部長に返す。そこで、一つの契約形態が成り立っていくというものであり、指示書をつくって、指示系統、責任を明確にしておくという部分をぜひ確立していただきたい。

今、我々住民から見ても、どれくらい行政事務を計量化していくことが必要なのか、それをだれが判断をするのかといった場合に、計量的かつ、客観的に評価できるものが何もないと、本当にやっているのかどうか誰も分からない。そういう点を鑑みれば、人員の配置にしても、しっかりとベースがあって行っているのか疑問を持たざるを得ない現状だと思う。

事務量をどのような形態で決めるかというのは今後の課題になるかと思うが、ぜひ客観的に、仕事に対する適正な人員配置ぐらいはきちんと各部内で指示をして、部長以下、各課、各グループなりにきちんと押さえさせた上で管理をして、従事する者はきちんと把握をして事務事業を進めていただきたい。

松丸議員 今後、行政が自立をしていく、また、自分たちの頭、知恵を使いながら行政を運営していく、そこに、住民の力をかりていかなければいけない。技術的な部分ではなく、ソフト面は、非常に答えの出にくい部分なのであると思

う。そこで、今後の課題として、政策能力、政策決定能力といったものが、今後求められてくると思うが、それらに関連して、条文を作成するに当たったの法務的な能力や、新しい事業を創出するための創造力を育成するような研修制度等も必要とされるのではないかと考える。今後、そういったものを導入する予定があるか。また、必要性を感じているのか伺いたい。

総務部長 人事担当部局としては、指摘の政策立案の問題、国際化に向けての職員のあり方、あと一つは接遇の問題を指示しながら行っている。

それと同時に、各クラスにおいて、例えば主任から係長、係長から補佐になる際に自治研修を受けさせている。また、公民館等が必要な社会教育主事資格取得の研修は、予算の関係もあり、自己申告を尊重しながら自発的な形に変更をいつある。特に、職員の海外派遣については、以前は上からの一方的な命令であったが、この何年かは希望者を募り、論文を提出させ、選考する形をとっている。

現在、こういう勉強に行きたいという意欲を持った職員が行かせてもらっているという状況であり、これからの法制、政策、財務、税務あるいは福祉の問題に対して、積極的に手を挙げてもらえれば参加させるようにしている。

松丸議員 今後、行政が自立をしていく、また、自分たちの頭、知恵を使いながら行政を運営していく、そこに、住民の力をかりていかなければいけない。技術的な部分ではなく、ソフト面は、非常に答えの出にくい部分なのであると思

う。そこで、今後の課題として、政策能力、政策決定能力といったものが、今後求められてくると思うが、それらに関連して、条文を作成するに当たったの法務的な能力や、新しい事業を創出するための創造力を育成するような研修制度等も必要とされるのではないかと考える。今後、そういったものを導入する予定があるか。また、必要性を感じているのか伺いたい。

総務部長 人事担当部局としては、指摘の政策立案の問題、国際化に向けての職員のあり方、あと一つは接遇の問題を指示しながら行っている。

それと同時に、各クラスにおいて、例えば主任から係長、係長から補佐になる際に自治研修を受けさせている。また、公民館等が必要な社会教育主事資格取得の研修は、予算の関係もあり、自己申告を尊重しながら自発的な形に変更をいつある。特に、職員の海外派遣については、以前は上からの一方的な命令であったが、この何年かは希望者を募り、論文を提出させ、選考する形をとっている。

現在、こういう勉強に行きたいという意欲を持った職員が行かせてもらっているという状況であり、これからの法制、政策、財務、税務あるいは福祉の問題に対して、積極的に手を挙げてもらえれば参加させるようにしている。

松丸議員 今後、行政が自立をしていく、また、自分たちの頭、知恵を使いながら行政を運営していく、そこに、住民の力をかりていかなければいけない。技術的な部分ではなく、ソフト面は、非常に答えの出にくい部分なのであると思

う。そこで、今後の課題として、政策能力、政策決定能力といったものが、今後求められてくると思うが、それらに関連して、条文を作成するに当たったの法務的な能力や、新しい事業を創出するための創造力を育成するような研修制度等も必要とされるのではないかと考える。今後、そういったものを導入する予定があるか。また、必要性を感じているのか伺いたい。

総務部長 人事担当部局としては、指摘の政策立案の問題、国際化に向けての職員のあり方、あと一つは接遇の問題を指示しながら行っている。

それと同時に、各クラスにおいて、例えば主任から係長、係長から補佐になる際に自治研修を受けさせている。また、公民館等が必要な社会教育主事資格取得の研修は、予算の関係もあり、自己申告を尊重しながら自発的な形に変更をいつある。特に、職員の海外派遣については、以前は上からの一方的な命令であったが、この何年かは希望者を募り、論文を提出させ、選考する形をとっている。

現在、こういう勉強に行きたいという意欲を持った職員が行かせてもらっているという状況であり、これからの法制、政策、財務、税務あるいは福祉の問題に対して、積極的に手を挙げてもらえれば参加させるようにしている。

うが、そういう部分の能力を開発するような研修があれば、ぜひそういう方向の研修も取り入れて欲しい。

補助金審議会 に外部委員を

松丸議員 地方分権という時代の中で、今、まさに、国の財政は交付税を地方に分け与えるだけの余裕がなくなりつつある。ただ、我々地方自治体の人間というのは、今だに国の地方交付税に頼らなければ、行政サービスを行えないという状態になっているのかと思う。

また、茨城県の他の市町村と比べれば、我々の守谷町は裕福だという部分もあるが、今後、どうなるかわからない地方交付税頼りの自治体であってはいけないと思う。我々が今まで認めていた守谷町の補助金という部分について、今後のあり方を少し問うてみたいと思うが、守谷町の補助金の査定は、誰が、どういう形で行うものなのか。

松丸議員 ぜび、そういう方向のものの導入を図っていただきたい。

また、時期については、14年度予算から実施できるような形で進めていきたいと思っている。

松丸議員 ぜび、そういう方向のものの導入を図っていただきたい。

降ひよう被害の対応について

又未 成人 議員

又未議員 5月24日降ひようにより、農作物あるいは一般住宅等に大きな被害をもたらした。中でも農業被害は1億3140万円の被害が出ている。その内、共済あるいは保険等の対象になるのが小麦で、これは被害額の30パーセントである。その他、野菜の被害も出ており、中でもネギが被害額の40パーセント近くを占めている。この野菜部分については、町ではなかなか

対応出来ないということであるが、県の方では、消毒の費用、また収穫出来なくなった部分に対して、どの程度まで対応できるのか伺いたい。

生活経済部次長 麦については、共済制度で補てん出来るが、野菜関係においては保険制度がなく、県の災害条例に基づいて一定の被害があった場合、特定の産地になっているところには特別の支援体制があるが、

残念ながら野菜関係については、防除費用と融資制度しかないという答えである。又未議員 野菜については、防除と融資ということであるが、その防除の費用について補助金のような形で受けることは出来るのか。

生活経済部次長 防除については、10アール当たり2600円ほど防除費用という形で支援できることになっている。その際、裏負担の町分は2分の1である。又未議員 防除の方については、それなりの手当が出るが、融資以外に考える余地はないのか。

生活経済部次長 残念ながら、今の制度で見ると、そういった内容が県の条例の中では、出来ないかと答えている。

又未議員 一般家庭の窓ガラス、雨とい、テラスの屋根等が被害に遭い修理をしているが、その交換をした際に発生する粗大ごみを、特別な日を設けて収集する考えはあるか伺いたい。

生活経済部次長 被害により一般家庭のカーポート、ガラス等が粗大ごみの形になり、直接自宅から環境センターへ持ち込む場合、ひよう被害については無料化にしている。

又未議員 西根切地区の崖地は、上の町道の舗装まで亀裂ができていて、現状を町はどのように認識し、対応を考えているのか。

都市整備部長 西根切地区町道については、大雨による亀裂ということ、応急処置はしたが、今後この崖地の整備が急務と認識している。

地域防災について

又未議員 羽中地区の水田が、農地の高度利用区域に

指定されているが、どのように利用される予定か伺いたい。

生活経済部次長 羽中地区の農地は農用地に指定されており、また、高野土地改良区の区域ということで、高度利用の区域であると捉えている。

又未議員 強制排水のない水田を高度利用区域にするのは無理があると思うがどうか。

生活経済部次長 羽中川は南団地の雨水排水路になっているため、台風時は冠水してしまう。本来なら湛水防除で排水施設を設置するのが好ましいと思う。

又未議員 農地の高度利用について、再度伺いたい。

生活経済部次長 農地として長く保全していく区域であり、原則的には農地転用をさせない区域と理解している。

又未議員 守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業地内から

買収も災害が起きかねない状況であり、優先的にお願いしたいがどうか。

総務部長 町民の生命、財産を守る義務という点から当然であり、お知恵を拝借しながらいろいろな面から考えて行きたいと思う。

又未議員 この崖地の問題は、どの部署が窓口になるのか伺いたい。

都市整備部長 稲戸井調整池は総務部の企画調整課、崖地については町道も関係してくるので都市整備部で対応したい。

又未議員 羽中地区の水田が、農地の高度利用区域に指定されているが、どのように利用される予定か伺いたい。

生活経済部次長 羽中地区の農地は農用地に指定されており、また、高野土地改良区の区域ということで、高度利用の区域であると捉えている。

又未議員 強制排水のない水田を高度利用区域にするのは無理があると思うがどうか。

生活経済部次長 羽中川は南団地の雨水排水路になっているため、台風時は冠水してしまう。本来なら湛水防除で排水施設を設置するのが好ましいと思う。

又未議員 農地の高度利用について、再度伺いたい。

生活経済部次長 農地として長く保全していく区域であり、原則的には農地転用をさせない区域と理解している。

又未議員 守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業地内から

買収も災害が起きかねない状況であり、優先的にお願いしたいがどうか。

総務部長 町民の生命、財産を守る義務という点から当然であり、お知恵を拝借しながらいろいろな面から考えて行きたいと思う。

又未議員 この崖地の問題は、どの部署が窓口になるのか伺いたい。

都市整備部長 稲戸井調整池は総務部の企画調整課、崖地については町道も関係してくるので都市整備部で対応したい。

又未議員 羽中地区の水田が、農地の高度利用区域に指定されているが、どのように利用される予定か伺いたい。

生活経済部次長 羽中地区の農地は農用地に指定されており、また、高野土地改良区の区域ということで、高度利用の区域であると捉えている。

又未議員 強制排水のない水田を高度利用区域にするのは無理があると思うがどうか。

生活経済部次長 羽中川は南団地の雨水排水路になっているため、台風時は冠水してしまう。本来なら湛水防除で排水施設を設置するのが好ましいと思う。

又未議員 農地の高度利用について、再度伺いたい。

生活経済部次長 農地として長く保全していく区域であり、原則的には農地転用をさせない区域と理解している。

又未議員 守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業地内から

買収も災害が起きかねない状況であり、優先的にお願いしたいがどうか。

総務部長 町民の生命、財産を守る義務という点から当然であり、お知恵を拝借しながらいろいろな面から考えて行きたいと思う。

又未議員 この崖地の問題は、どの部署が窓口になるのか伺いたい。

都市整備部長 稲戸井調整池は総務部の企画調整課、崖地については町道も関係してくるので都市整備部で対応したい。

又未議員 羽中地区の水田が、農地の高度利用区域に指定されているが、どのように利用される予定か伺いたい。

生活経済部次長 羽中地区の農地は農用地に指定されており、また、高野土地改良区の区域ということで、高度利用の区域であると捉えている。

又未議員 強制排水のない水田を高度利用区域にするのは無理があると思うがどうか。

生活経済部次長 羽中川は南団地の雨水排水路になっているため、台風時は冠水してしまう。本来なら湛水防除で排水施設を設置するのが好ましいと思う。

又未議員 農地の高度利用について、再度伺いたい。

生活経済部次長 農地として長く保全していく区域であり、原則的には農地転用をさせない区域と理解している。

又未議員 守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業地内から

買収も災害が起きかねない状況であり、優先的にお願いしたいがどうか。

総務部長 町民の生命、財産を守る義務という点から当然であり、お知恵を拝借しながらいろいろな面から考えて行きたいと思う。

又未議員 この崖地の問題は、どの部署が窓口になるのか伺いたい。

都市整備部長 稲戸井調整池は総務部の企画調整課、崖地については町道も関係してくるので都市整備部で対応したい。

又未議員 羽中地区の水田が、農地の高度利用区域に指定されているが、どのように利用される予定か伺いたい。

生活経済部次長 羽中地区の農地は農用地に指定されており、また、高野土地改良区の区域ということで、高度利用の区域であると捉えている。

又未議員 強制排水のない水田を高度利用区域にするのは無理があると思うがどうか。

生活経済部次長 羽中川は南団地の雨水排水路になっているため、台風時は冠水してしまう。本来なら湛水防除で排水施設を設置するのが好ましいと思う。

又未議員 農地の高度利用について、再度伺いたい。

生活経済部次長 農地として長く保全していく区域であり、原則的には農地転用をさせない区域と理解している。

又未議員 守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業地内から買収も災害が起きかねない状況であり、優先的にお願いしたいがどうか。

総務部長 町民の生命、財産を守る義務という点から当然であり、お知恵を拝借しながらいろいろな面から考えて行きたいと思う。

又未議員 この崖地の問題は、どの部署が窓口になるのか伺いたい。

都市整備部長 稲戸井調整池は総務部の企画調整課、崖地については町道も関係してくるので都市整備部で対応したい。

又未議員 羽中地区の水田が、農地の高度利用区域に指定されているが、どのように利用される予定か伺いたい。

生活経済部次長 羽中地区の農地は農用地に指定されており、また、高野土地改良区の区域ということで、高度利用の区域であると捉えている。

又未議員 強制排水のない水田を高度利用区域にするのは無理があると思うがどうか。

生活経済部次長 羽中川は南団地の雨水排水路になっているため、台風時は冠水してしまう。本来なら湛水防除で排水施設を設置するのが好ましいと思う。

又未議員 農地の高度利用について、再度伺いたい。

生活経済部次長 農地として長く保全していく区域であり、原則的には農地転用をさせない区域と理解している。

又未議員 守谷駅周辺一体型土地地区画整理事業地内から買収も災害が起きかねない状況であり、優先的にお願いしたいがどうか。

コン教室に年間4300万円からの金を投じながら、パソコンを教えられる先生がいないとの理由で、パソコン活用は学校間で開きがある。効率が悪く、子供たちには是非必要で、各学校で自主的に取り組む一方、教育委員会と各学校のパソコンに精通した先生とで、パソコン教育推進委員会を作り、研修結果を学校に流すなどして、今後とも推進に努めて行きたい。

教育次長 確かに指摘のように利用が少なくは思われる。パソコン研修については、今年度、県から1名の加配教員があつたので、これを中心に年間を通じて

研修を推進したい。
(2)生涯学習にも活用を
小関議員 特に要望したいのは、今パソコンを習いたい人が沢山居るが、月謝も高く、習うことが出来ずにいるのが現状であり、学校の機械を生涯学習に解放して活用して欲しい。場所と機械があるので、出費も少なく身近で沢山の人が習得出来る。親子教室なども考えたらどうか。

教育次長 今年度は県の事業にパソコン教室があり、これを取り入れる。また中学校のパソコンを利用して町の講習会を行いたいと考えている。

リサイクルプラザの検討をノ ーリデュース・リユース・リサイクル

梅木 伸治 議員

梅木議員 前回3月にも話をしたとおり、できるだけ、町政と町民が一体となるよう、でき得れば24時間、この守谷に生活する主婦の意見を吸い上げるような気持ちで、また今回も質問させて頂きたい。

廃棄物処理については、リデュース、リユース、リサイクルと、他方面でもよく聞かれる言葉があり、私も同感している。そこで、まず、廃棄物の発生量について伺いたい。

生活環境課長 ごみの排出量は年々増加をたどっている状況であり、11年度実績では合計1万4758トン、その内、粗大ごみは694トンであった。

梅木議員 粗大ごみは、現在どのような方法で処理されているか。

在どのような方法で処理されているか。

生活環境課長 常総広域圏環境センターに搬入された廃家電類、廃自転車については、磁石等を利用して、あるいは手作業で分別をし、最終的に、破碎やプレスを行っている。

梅木議員 この処理の方法、また工程、作業に関して、町長の見解を伺いたい。

町長 いかにリサイクル率を上げるかがこれからの課題であると思っており、処理方法については、他にいい方法があればと思うが、全て自動で行っている所もあり、今後考えの中に入ってくると思う。

か。粗大ごみをきれいにし、使ってもらい、買ってもらおうというスタンスで進めて欲しい。ごみをごみと思わない処理方法を私の頭の中では描いている。

そこで、リサイクルプラザといったものは検討いただけなものか。

町長 町でも、自転車等についてはシルバー人材センターの利用を検討しており、家具や家電については、難しいところもあるかとは思いますが、そういう職人等が見つかればできないことではないと思う。

梅木議員 4月から始まった空き瓶の分別状況について伺いたい。

生活環境課長 収集割合としては、4月は約3割から4割が正當に出された状況と理解をしている。また、5月には、ごみ減量推進委員の方々にお願いし、現場ステーションでの立哨、パトロールを実施し、結果的に数字が逆転し、収集率は約7割と認識している。

梅木議員 70%が分別されたというのだが、3種類の袋による分別ではなく、ごみステーションにケースを設置し、1、2本でも分別するというのも考えられたのではないかと。コンテナ方式は採用出来ないものか。

生活環境課長 瓶を入れるスペースの問題もあり、また、当町以外で、ステーションを持たない市町村もあるという実情があつたようである。

現在、町内にステーションが約900カ所以上あるが、全部が全部対応できるとは確信できない。

梅木議員 旧指定ごみ袋の使用期間の延長は9月で終わるが、更なる延長をぜひとも望みたい。

駅前保育園の建設

梅木議員 牛久市にグレイドの高い保育所がオープンし、お母さんたちも安心して預けられる場所であり、帰りが遅いという非常にお母さんたちの立場で、感激をするような保育所だという評価が出ています。

そこで、5年後の17年に開通予定の常磐新線で通勤される親御さんがかなり出てくると思われ、一緒にうちを出て一緒に帰ってくるこの出来る駅前保育園を町では考えられるか。

保健福祉部長 常磐新線が開通すれば当然、守谷駅を利用する通勤者もふえるであろうと想定はされるわけであり、住民の方の利便性を図るというところで、確かに利用しやすい施設であると思う。

梅木議員 犬の町有地開放について、経過を伺いたい。

都市整備部長 17年の開通に向け工事を進めており、開通すると思っている。

**愛大家に
うるおいを!**

梅木議員 犬の町有地開放について、経過を伺いたい。

稲戸井調節池整備事業について

倉持(洋)議員 稲戸井調節池整備事業は、最初は水深11メートル余りの深池をつくる計画であつたが、その後計画変更され、利水計画はなく、浅池化しての治水計画事業となり、現在、用地買収中であるが、この進捗状況について伺いたい。

総務部長 平成10年度までが25%、昨年度が2%であり、用地取得率は27%、全体面積326ヘクタール中、90ヘクタールである。

倉持(洋)議員 建設省の買収も現在順次進んでいるものと見られるが、買収された農地は耕作されなくなつたために荒れ地化してきている。これは、今後全面買収が済み、工事が行われるまでの間は荒れ地化が進み、隣の農地への迷惑や、冬季の枯草火災の危険等を考えると、買収済農地の場

に相談した結果、再考したいという回答があり、現在のところちよつと難しいと考えている。

生活環境課長 犬のドッグランという形で、利根川河川敷や公団内の未利用地等、ほかでの用地確保を検討、協議してきたが、不可能であるという回答を得ており、非常に残念である。

梅木議員 前向きに進むように検討、また、その結果が出るように頑張っていたきたい。

今後町民の声が町政につながるよう精いっぱい汗を流す、明るい豊かなまちづくりを目指すことを表明し、一般質問を閉じたい。

稲戸井調節池整備事業について

倉持 洋 議員

合、耕作希望者があれば貸し出しでもよいのではないかと考えられ、建設省に検討願うよう、町として強く申し入れて頂きたい。

総務部長 建設省としては、現在のところ農地として個人に貸しているという例はないとの事で、個人の借受けは難しいと思う。

ある程度、人数がまとまって組織的な形になれば、また違ってくるものと考えられるので、その時点での建

設省への要望、交渉は考えている。

倉持(洋)議員 将来の話になるが、工事が完了した場合、現在ある一面の緑地帯は低く掘り取られるために、浅い湿地帯となり、沢山の浅い水が現れると考えられる。いうなれば、今よりも土地としての利用価値は低くなるが、池の外周や掘り取れない部分の有効活用を図る構想を、将来、緑の少なくなる守谷町のために立ておくべきと考えらるかどうか。

総務部長 整備事業の内容として、掘削を二段階にして、その中で容量を確保するという形で、建設省としても環境を活かしたものを考えていると思われる。

町としても、関係市町村と建設省を入れた検討会的なものを含め考えていきたい。

降ひょう被害と 町の反応

倉持(洋)議員 去る5月24日の降ひょう被害については、天災とはいえ、地域に多大な被害があり、特に農作物はかつてない被害を受けたが、町として出来るだけの援助施策を講じていたきたい。そこで、被害直後の調査結果のほか、その後、農家から回収されたアンケートの集計結果について伺いたい。

生活環境課長 麦の被害関係については、97ヘクタールが共済引受面積になつており、まだ全部の申告書は出ていないが、全て被害を受けているので、全部出されてくるものと考えている。

ネギ関係については、20ヘクタールの内、10ヘクタール、枝豆は3・6ヘクタール、空豆が0・1ヘクタールの申告であり、全栽培



整備事業地内の耕作地

面積は、申告としては出ていないのではないかとと思われる。総体的な被害金額としては、予定額であるが、8445万円である。

今後、申告されなかった方等についても、出来るだけ申告するように、また、共済制度もあり、補助についても制度があるという情報を、農家の方々に周知徹底を図っていききたい。

生ゴミ対策

倉持(洋)議員 本町でも、生ゴミの減量化には本格的に取り組んでいるところであるが、昨年と今年の生ゴミの増減比率を伺いたい。

生活環境課長 住民一人当たりの排出量は、平成10年度が約330・2キロ、11年度が331・7キロであつた。また、前年度比では、10年度が3・3%の増、11年度が0・4%の増となつており、増減率については減少している。

倉持(洋)議員 町を挙げての本格的な減量運動の施策が実を結んでいると考えられるが、生ゴミは毎日出るものであり、この減量策は堆肥化し、肥料として資源化することが最善の方法であるが、忙しい毎日の生活の中で、生ゴミの処理はコンポストにしても、庭に穴を掘って埋めるにしても手間がかかる、また悪臭、土地スペースの問題もあり難しい。今後かなりの努力をしないと生ゴミは増加していくと思われる。

また、生ゴミは水物であり、油をかけて燃やすことは経費のかかる無駄なことであり、有機質は有機質として土に帰すのが本来の姿であるし、種々の公害を撲滅することにも繋がる。そ

のためにも、出来れば堆肥プラントの様なものをつくり、そこで処理すべきであると考えている。

そこで、現在のコンポストの売れ行きはどの様な状況であるか伺いたい。

生活環境課長 現在、役場庁内の検討委員会においても、生ゴミは堆肥化が理想であるとの考え方が出てきているところである。そこに繋げる段階として、まず各家庭で堆肥化を進めていただきたい。

また、取扱いコンポスト

住民の改善要望について

西巻 健治 議員

―テレホン相談にフリーダイヤルの導入を―

西巻議員 今社会の中で、一連の少年犯罪を一つのかっけにして社会不安が増しているが、どうすれば解決できるのか、その処方箋は見えない。しかし、解決を図る窓口は、教育の分野に絞られる事は間違いない。

全国各地で、いじめ、不登校、校内暴力、異性の問題といった、一人の子供のプライベートに関わる非常に困難な問題に教育現場では関わっている。様々な悩みを抱える子供達の自立をどうやって促すのか。教育長の見解を伺いたい。

個人的には、自立というのは、その根本に心の強さ、豊かさ、また、自由がなければ絶対に成り立たない。しかし、自由とわがままは表裏一体であるが故にしばしば混同もされると思っている。教育長は、この違いをどんな風に峻別されるか。



教育長 大変中身のある問題であり、色々考えてみると、自由な立場で自分がこうなりたいという、生きる目標をつくれる事が自立に繋がるのではないかと。一人一人の子供達の願いの中には、もちろんわがままな願いも当然あると思う。その中から自立に繋がる方向を指示させる事が、指導する側に必要かと考えている。

西巻議員 ある新聞に、この自由というテーマを掘り下げて、具体的に中学生の子供達の悩み事に対するカウンセリングの記事があり、非常に興味深く読んだ。その

の一部を引用し、教育長の見解を聞きたい。
一つの相談は三年生の女子生徒で、「校則はあるがそんなに厳しくありません。ミニスカートもあれば、ルーズソックスもある。でも私は先生の印象を良くするために我慢をします。でも、よく考えると他人に迷惑をかける訳でもない。ある意味で個性とも思える事が、それをすることが悪い事なのかと考えます。でも先生にどう思われるか気になります。我慢しなくてはいけないと思います。学校の規則が厳し過ぎるとか、親がガミガミうるさくてむかつくとか、私はお母さんのロボットではないとか、大半の人は自分が束縛されたくない、自由を奪われたくないと叫びますし、自分もそういう叫びをしたいのです。」と。

もう一つの相談は二年生の男子生徒で、「クラブと塾がある日は6時半に起きて、午前1時に休みます。忙しくて全く自由がありません。」という悩みであった。そこで、その自由をどう使うのかという事で、一つの結論に導いていく。

長くなるので要約すると、仮にどうやっていても全く自由で、誰も何も言わないとしたら、自分は一体どうしたいのか。わがままな自分が顔を出す時もあるし、将来自由になるために、今は多少苦しくても、その不自由さを我慢しようと思う心も顔を出す。ではそれは一体誰が決めたのか。わがままな自分でありたい事も、自由でいたい自分である事も全て自分が決めたことだという結論部分に、対談の中で様々な例を挙げて導いていく。そして最後に、こう結論づけている。「人間は、

誰もが自由に生きる権利を持つていて。しかし、その自由を何に使うかは自分次第です。自由の裏側には責任がつく。しかし、自由とわがままを同じと思っている人が多い。では本当の自由は何かと言えば、スポーツの練習でも勉強する事も自らの能力で、自らの意志で決めて挑戦する強さが生まれない限り、その自由は絶対に勝ち取れない。日本の社会は、小さな事をうるさく規制しすぎる。だから逆に、自立できなくて自由の厳しさが分からなくなり、結局大人も含めて皆、無責任になっている。」という結論であった。

誰かが自由に生きる権利を持つていて。しかし、その自由を何に使うかは自分次第です。自由の裏側には責任がつく。しかし、自由とわがままを同じと思っている人が多い。では本当の自由は何かと言えば、スポーツの練習でも勉強する事も自らの能力で、自らの意志で決めて挑戦する強さが生まれない限り、その自由は絶対に勝ち取れない。日本の社会は、小さな事をうるさく規制しすぎる。だから逆に、自立できなくて自由の厳しさが分からなくなり、結局大人も含めて皆、無責任になっている。」という結論であった。

権利としての自由を、自分の能力で開発する事は非常に苦労が伴うし、本心に強くならなければ挑戦はできない。やはり大人が自らの姿を通して、祈る様な思いで子供達に接していく時に、現在の少年犯罪の一つの解決策も見えるような気がするが、教育長の見解を伺いたい。

教育長 大変中身のある対談であり、感銘している。まさにそういう形で、心の教育は進められていくものと思う。今まで、教育相談員、学校の先生方も様々な取り組みをしているが、今の対談を充分に参考にしながら、今後の支援を考えていきたい。

町長 まさに自由という事の重さを考えさせられる対談である。知識偏重の教育の中で、どうしても成績の良い子供がよい子のようにとられてしまい、そこには個性の尊重がない。提案のフリーダイヤルについては、確かに子供達が、家族も含めて相談できないという現実があると思うので、充分検討したいと思う。

―具体的行政ニーズについて一括質問―
一、常磐新線守谷駅の車輦とホームの段差解消とバリアフリー法との関連は
二、災害避難場所となる小中学校の窓ガラスを強化ガラスに変更せよ
三、学校給食での食べ残し等について子供達の自発の意志による教育活動の場にも、学校トイレの洋式と和

式との違いなどその実態について問題点はないか
五、ふれあい道路美園入口の信号機は改良可能か
以上、五項目の具体的な質問については、それぞれ担当課で調査し、各関係機関への申し入れ、あるいは実態調査をするとの答弁があり、了解をし、実行の部分については、次回の議会でも確認していきたい。

道路計画の見通しについて

―横軸の必要性―

大和田 稔 議員

大和田議員 都市計画道路の予定が以前に示されたが、その都市計画道路の中で、現在の守谷町においての道路の状態が、いわゆる水海道と取手を結んだ線、関東鉄道に沿って大きな道路が整備されているのみで、ふれあい道路と国道294号と旧道を結ぶ大きな道路が整備されていない現状である。この3つの道路を結ぶ幹線道路の早期開通こそが、守谷町がバランス良く発展する大前提であると確信するものである。

守谷もいよいよ市になるための準備作業に入っており、守谷町がこのような勢いになったのも、以前旧道にあった役場が現在のこの地に移転して来て、この地を中心にして発達してきたのが大きいと考えられる。

旧道を通るたびに、なぜあのような寂しい商店街になったのかという事を考えると、第1に町役場の移転であり、それは総合的に見てここが町の中心だということが大きく、守谷町の発展のためには必然性があったと思うが、やはりその時点では旧守谷の人たちの

式との違いなどその実態について問題点はないか
五、ふれあい道路美園入口の信号機は改良可能か
以上、五項目の具体的な質問については、それぞれ担当課で調査し、各関係機関への申し入れ、あるいは実態調査をするとの答弁があり、了解をし、実行の部分については、次回の議会でも確認していきたい。

線については、294号線から都市計画道路まで整備をしているが、第2期目を土塔から庁舎周辺へ向けての工事と、3期目が294号線から守谷東土地区画整理区域の約1100メートルの整備に入るという計画を持っている。

3期目に入るのには、今までの進捗状況を見ると、7年後ぐらいになってしまいうのではないかと。完成予定は、工事が15年から入るので、22年ということになってしまいう。

大和田議員 常磐新線の都市計画道路ができるという説明だけでは、今の旧市街地の発展は望めないと思う。そして、商店街も道路がないと必然的にさびれていくと思うので、商店街の発展も含めて、道路行政にもっと積極的に取り組んでいただきたい。

また、ジョイフル本田からアオキを通して、郵便局の方に抜ける計画があるという話が10何年前からあるが、整備状況はどうか。
都市整備部長 山王下南守谷線という都市計画道路であり、この路線は、ふれあい道路から郷州沼崎線まで1660メートルの延長がある。ふれあい道路から294号までは南守谷の団地整備の中で工事が終わって供用開始をしているが、国道から郷州沼崎線まで約1000メートル残っており、郷州沼崎線の第2期工事の守谷小学校の裏からみずき野までまだ未整備で、この道路に接続する道路であり、両路線の計画を見て、整備に入っていないかなければならないと考えている。

今県営住宅が建っている所の高低差が約6から7メートルあり、関東鉄道をクリアするオーバースタックの高さが4メートル80程必要であり、11、12メートルの高低差で、掘りつけが非常に先の方に行ってしまうということである。これをアンダーに計画変更する設計の変更を早めに取り組んでいかなければならないと思っている。



危険な西林寺前交差点

西林寺前交差点の安全対策

大和田議員

この道路は、294号から旧道に突き当たるところで、愛宕中学校の通学路にもなっており、現在は直角になっており、見通しがよくて、車がスピードを出すところでもかなり危険な場所である。

現在は「止まれ」の標識と白線があるが、それだけでは不十分であると考える。まだ事故はないが、あそこは事故が起これば重大事故になる可能性がある。その対策として、最終的には信号機設置が望ましいと思っているが、まず、現時点で考えられる安全対策は、どのようなものか伺いたい。

内で36カ所を警察の方へ要望しており、なかなか一気に信号機が設置されるとは考えられない。
安全対策として、「止まれ」の交通規制があり、また道路には停止線も設置してあるが、いろいろ検討した結果、

図書館の利用時間延長について

長江 章 議員

長江議員 さきの3月議会において、現在のところ開館時間の延長は考えていない旨答弁をいただいた。そこで日本共産党では、独自のアンケート調査を実施した。この結果を見ると、「現在の開館時間10時から18時で良いと思いますか？」との問いに対し、「いいえ」と答えた方が87・5%であり、開館時間について、「現在よりも遅くまで開けて欲しい」という方が77・5%であった。「何時ぐらいまで開けて欲しいのか？」との設問に対しては、「18時30分から20時まで開けて欲しい」が55%、「20時30分から23時まで」が22・5%という数字であった。

この結果から見ると、圧倒的に図書館の開館時間の延長を望む声が多いが、行政としてはどのように考えているのか。

教育次長 確かに、共産党の方で調査したデータが出ており、前に資料をもらっているのでも承知している。図書館の場合、平成7年に開館し、その後の来館者数、貸出者数、貸出数も年々増加している状況にあり、そういう状況からすれば、現在の時間を延長した場合に、図書館の本来の目的であるレファレンス・サービス

果、あとできることは路面に何か表示をして完全に止まっていたら、確認をさせていただくという方法以外にないということであり、警察の交通規制係ともいろいろ協議をし、安全施設の設置をしていきたい。

抜け道の交通安全対策

長江議員

守谷の町は、国道294号とふれあい道路という幹線道路が並走しており、これは全町的な問題ではあるが、今回は住民の皆さんの要望が強かった松ケ丘三丁目、けやき台六丁目について伺いたい。

ふれあい道路の混雑時に、抜け道化している住宅街の道、この実態をどの程度把握されているのか。

生活経済部長 294号並びにふれあい道路の交通量が多く、渋滞をなしている時間もあり、いわゆる抜け道を回るといのが多く見られる。町は安全対策として、道路反射鏡とか道路交通標識の設置などをして対策を講じている。

長江議員 住民の方により良い方向で解決できるように、知恵もいろいろ拝借したいと思う。

次に、以前お願いした滝下地区の違反車両、指定方



抜け道化して危険な松ケ丘三丁目付近

向外出入禁止違反については、現在までにどのような対処がなされているのか。

生活経済部長 滝下橋をわたってすぐ左に、大木流作地区に入る道路がある。この道路については、朝7時20分から7時50分までの間、小学生の通学時間帯になり、この時間帯には、指定された方向以外は進入できないように交通規制がされている。その標識が表示されているにも関わらず、規制を守らない方がおり、前々からそういう現状を確認しているの、交番にお願いし、早速現地での指導をしていただいている状況である。

ゴミ焼却施設の建て替え場所

長江議員

施設の建て替え場所について、広域圏内のどここの自治体に建てるのか、場所選定の進捗状況について伺いたい。

町長 今の施設の建て替えに関する場所とかそういう事について、全然話は出ていない。

長江議員 ガス化高温溶融炉に発電施設の併設といわれているが、場所もまだ決まっていらないに決定されたのか。その辺はいかがか。

町長 高温溶融炉というところまでは決定しているが、その他の事については、まだ決定はしておらず、これからの段階である。発電施設については、県の企業局の方からゴミ発電が有効だということ、一緒にできないかという打診があり、それらについて調査をしており、今後も調査していきたい。

長江議員 ゴミの量を減らし、リサイクルのルールを敷くためにゴミの分別は大切だと思うが、各自自治体

の状況はどうか。

生活環境課長 守谷町以外の市町村の状況は、分別、袋への名前の未記入等がま

だ改善されていないという状況も聞いており、分別の徹底をするよう声を大きくしていきたいと思っている。

快適な居住環境をつくるために！

椎名 七生 議員

椎名議員 守谷町は利根川、鬼怒川、小貝川に囲まれ水と豊かな緑に包まれた町であり、環境問題については、議員になった当初から何回となく一般質問をしているが、今では、環境関連記事が新聞に載らない日はないぐらい環境問題が大きく変わってきている。

私は斜面林をたくさん残してほしい、水の問題は、浸透式のものをいろいろなところに工夫してほしいと、そうすれば水は自然に地下にしみ入り、そしてどこからか必ずにじみ出てくるものである、それが本来の地球の営みであると再三訴えてきているが、守谷町では自然を守るため、これまでどのような施策を講じてきたか伺いたい。

町長 緑の保全と緑化の推進に関する条例があり、その中で細かく規定しているが、斜面林とか屋敷林とかを、今年、なるべく早い時期に網かけをさせてもらい、もし利用あるいは売却をする場合には、町に売ってくださるということや、ついでにかなければならないかと思っています。

また、谷津田というか、今はもう使われていないような田んぼを、ボランティアの皆さんを集めて公園化していきこうということも考えており、守谷小学校の近所の森林公園につながるようなところでは、既にボラ



職員によるボランティアでの整備

な形になってしまおうということでは多分にあり、できるだけ建築指導という規制を入れて、外壁の統一であるとか、いろいろなことを考えてやっていきたいと思う。

椎名議員 守谷町の開発行為に関する指導要綱というのがあるが、細かいところまで規制をしていかないと、なかなか本当にいい町というのはいかないのではないかと。守谷町で開発行為に関する指導要綱の29条というのには1000平米以上が対象であり、ただし書きの場合には300平米まで、ぐっと下げて縛ることができるとはならないかと思う。この要綱を実際にもう少しつけ加えることにおいて、中身を規制していくことができればと思うがどうか。

都市整備部長 開発指導要綱は、都市区画整理事業地域内については1000平米、そのほかの一般市街地については、首都圏近郊地については、首都圏近郊整備地帯に守谷町は該当しているが、現在、県の方の指導が500平米というところになっているので、それにのっとってやっているのが現実である。

椎名議員 今、地方自治の時代といわれている中で、すべて上位法ですという事ではなく、指導要綱というものは、それにもっと突っ込んだものがあってもいいはずである。そういうあらゆるものをここで規制していかないと、本当にいい町ができないか。指導要綱の作成というものは、もっと突っ込んだ、もっときちんと議論しながら、こんなことをしてほしい、あんなことをしてほしい、つくってほしいという大きな目的であり、ねらいなのだと思う。

町長 駅前というの、今どこでも、金太郎飴みたい

このことについて、見解を伺いたい。

都市整備部長 確かに開発指導要綱というのは、いろいろな規制の中でやっており、開発行為に該当するところという規制があるというところで、それを小さくしたいということになるので、そういう小規模のものに対しては一律的に負担を求めたのではなく、柔軟に、小さい面積の方に負担にならないような指導要綱も必要ではないかと思うので、今後、検討させていただきます。

椎名議員 御所ヶ丘で緑の協定というのを結び、10年たつてその協定の期限が切れ、協定が切れたのだからおれの自由だろうということになる。その部分をどうしたならば、10年だけ緑があればいいと言ふことではなく、そういうものをもっと細かく要綱の中で結んでいくことが大切であると思う。

地域の中にみんなが一つになって、建物ももちろんそうであるが、心のつながりというものもまちづくりの中に、要綱の中に大切な柱として入っているのだから。そこまで突っ込んでいかなければ、本当にぎすぎすしたような町になつてしまわないか。

環境基本計画の中にも、守谷町は常磐新線が開通すると、まだまだ開発行為が出てくるだろう、自然環境もなくなるだろうといっているわけであり、指導要綱の中にこういうものを生かしてほしいと、私はそれを言っているのだから。そういう縛りというのは必要だと思ふがどうか。

都市整備部長 今後勉強して、そういう形で検討していきたいと考えている。

少子化対策について

松本 明子 議員

・児童手当改正による
実態について

松本議員 さきの国会で児童手当法が改正され、児童手当の支給枠が3歳から6歳に拡大された。しかし、その財源は年少扶養控除10万円を削るというものである。そこで、拡大された児童手当受給者数と年少扶養控除対象者数はどのくらいになるか伺いたい。

保健福祉部長 既存の受給者数は3歳までが826名、3歳以上から就学前までは推計で1625名で、合計2451名と見ている。また、年少扶養控除対象者は推計で8903名である。

松本議員 約6500人位が増税になる訳であるが、少子化の原因としては、教育や医療にお金がかかり過ぎる事や子育て環境が良くない事が挙げられている。

松本議員 給食費込みで、小学校は4000円から7000円弱、中学校は8500円から9500円であるが、中に教材費も含まれているので、今後、検討しなければならないと思う。

松本議員 公費と私費の区別をどのように指導しているのか伺いたい。

教育長 私費は児童・生徒の個人用として還元されるものであり、共通して誰もが使うものが公費と考えるのが普通だと思う。

松本議員 徴収名目と使われ方を調査し、就学援助制度の拡充も含め、父母負担の軽減に努力して頂きたい。

教育次長 充分検討していきたい。

松本議員 以前にも同主旨の質問をした経緯があるが、少子化対策として枠の拡大をお願いしたい。

保健福祉部次長 枠拡大に

は、対象年齢の引き上げ、自己負担の助成、所得制限の廃止という3つの方法がある。就学前までだと約2500人で、経費は7800万円位と試算しており、更に所得制限を廃止すると1億1000万円位になると見込まれる。しかし、5、6歳になると医者にかかる回数が少なくなると思っており、数値より低くなると考えている。

松本議員 人数と費用の概算が示され、町長は福祉の充実したまちづくりを目指したいと町長選への抱負を述べたが、この数字は実行可能であると思うか。

町長 就学まではなかなか難しいと思うが、よく考えさせて欲しい。

政治倫理条例の
実施状況

松本議員 政治倫理条例が制定・施行されたが、その実施状況を伺いたい。

総務部長 3月30日に審査会を開き、正副委員長を決め、5月の議会日より契約辞退届者の公表を行った。

松本議員 9条の関係で、下請けとしての契約もためであると思うが、どう解釈しているか伺いたい。

助役 条例では特に規制されていないが、趣旨からは好ましいことではないと考える。しかし、下請業者の把握は元請業者からの通知に頼っているのが現状であり、条例該当企業の下請の規制はできない現況であるが、充分検討したい。

介護保険料の
減免について

松本議員 5月28日に介護保険シンポジウムを行った時、全国の自治体の中で、

は、対象年齢の引き上げ、自己負担の助成、所得制限の廃止という3つの方法がある。就学前までだと約2500人で、経費は7800万円位と試算しており、更に所得制限を廃止すると1億1000万円位になると見込まれる。しかし、5、6歳になると医者にかかる回数が少なくなると思っており、数値より低くなると考えている。

松本議員 人数と費用の概算が示され、町長は福祉の充実したまちづくりを目指したいと町長選への抱負を述べたが、この数字は実行可能であると思うか。

町長 就学まではなかなか難しいと思うが、よく考えさせて欲しい。

政治倫理条例の
実施状況

松本議員 政治倫理条例が制定・施行されたが、その実施状況を伺いたい。

総務部長 3月30日に審査会を開き、正副委員長を決め、5月の議会日より契約辞退届者の公表を行った。

松本議員 9条の関係で、下請けとしての契約もためであると思うが、どう解釈しているか伺いたい。

助役 条例では特に規制されていないが、趣旨からは好ましいことではないと考える。しかし、下請業者の把握は元請業者からの通知に頼っているのが現状であり、条例該当企業の下請の規制はできない現況であるが、充分検討したい。

介護保険料の
減免について

松本議員 5月28日に介護保険シンポジウムを行った時、全国の自治体の中で、

は、対象年齢の引き上げ、自己負担の助成、所得制限の廃止という3つの方法がある。就学前までだと約2500人で、経費は7800万円位と試算しており、更に所得制限を廃止すると1億1000万円位になると見込まれる。しかし、5、6歳になると医者にかかる回数が少なくなると思っており、数値より低くなると考えている。

松本議員 人数と費用の概算が示され、町長は福祉の充実したまちづくりを目指したいと町長選への抱負を述べたが、この数字は実行可能であると思うか。



北園保育所の子どもたち

・時間外保育料の廃止
松本議員 昨年、夕方7時まで預かる子供の保育料を1時間100円徴収するようにになり、その理由は国が補助金を削ったからの説明がされた。しかし4月の新聞によると、国は時間外保育を拡充強化したと

は、対象年齢の引き上げ、自己負担の助成、所得制限の廃止という3つの方法がある。就学前までだと約2500人で、経費は7800万円位と試算しており、更に所得制限を廃止すると1億1000万円位になると見込まれる。しかし、5、6歳になると医者にかかる回数が少なくなると思っており、数値より低くなると考えている。

保険料、利用料の減免制度を行っているか、どんなサービスの拡大を行っているかについての資料を作成し、担当課にも渡してあるので、それを参考に当町でも減免を考えていただきたい。

保健福祉部長 この制度はスタートしてから、まだ2ヶ月しか経っていない。利用者の声も把握できていないので、今後話を聞きながら改善するなど考えていきたい。現在は、介護保険制度の枠内の制度もあり、こちらを利用して頂きたい。

松本議員 保険料に加えて利用料も払うという事で大変な負担になるため、受けたいサービスの質を落としたり、回数を減らしたりせざるを得なくなっている。それによって、当初予定していた収入が見込めず、事業所への影響が出始めている。人間が人間として生活が出来る内容にしたい。また、住民税非課税世帯はどのくらいあるのか伺いたい。

保健福祉部長 事業所、利用者の実態を把握し、今後はさらに良い制度の確立をしていきたい。住民税非課税世帯は68名であるが、この方達がサービス利用者かどうかの実態は分からない。

町長 介護保険は始まったばかりで分からないところが多く、自治体間の格差も出てくる制度なので、できるだけ他より良い制度をつくらせていきたいと思っている。また、実態については充分調べさせたい。

議会を
傍聴しましょう!!

議会は年4回(3月、6月、9月、12月)の定例会と随時に臨時会が開かれます。
傍聴は自由に出来ますので、お気軽にお出かけ下さい。

次の定例会は9月7日開催を
予定しています。
庁舎1階ロビーのテレビで、本会議の様様を放映します。

第3回(9月)定例会の日程

会期日程					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
本 会 議					1	2								3	4	5
告 示 日		5 日 間			議案上程 提案理由説明 重点事項説明	原 案 対 対 質 疑	決 算 特 決 算 特 決 算 特	決 算 特 決 算 特 決 算 特	決 算 特 決 算 特 決 算 特	常 任 委 員 会	常 任 委 員 会	常 任 委 員 会	常 任 委 員 会	町 政 対 対 一般質問	町 政 対 対 一般質問	委員長報告 採 決
5 4 3 2 1 議 会 運 営 委 員 会 (告示日以降のいずれかの日)					※土・日・祝日は休会となります。											

- 常任委員会は委員の間で日程を調整し、委員長が招集します。
- 町政に関する一般質問は、通告制をとっていますので、1日で終了することもあります。
- 本会議、各委員会(委員長の許可が必要)とも傍聴ができます。

※上記の表は標準的な日程であり、正式な日程については、
議会運営委員会で協議され、定例会初日の本会議で決定されます。

